



2022年6月9日

“ちょろちょろ走るキュートなクルマ”が進化して登場！！プルバックの回数で走り方が変わる！

モータープルバックに進化したデフォルメミニカー「ちょろ Q」 2022年夏新発売

イメージキャラクターにお笑いコンビ“錦鯉”を起用！爆笑テレビCMは6月9日（木）から順次放送開始
 錦鯉長谷川「ちょろ Q」は“青春”だった！』まるで少年時代に戻ったような二人のリアクションに注目！！

株式会社タカラトミー（代表取締役社長：小島一洋／所在地：東京都葛飾区）は、モータープルバックに進化したデフォルメミニカー「ちょろ Q」（8種/希望小売価格：各1,699円/税込）を2022年夏から全国の玩具専門店、百貨店・量販店等の玩具売り場、インターネットショップ、タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」(takaratomy.jp)等にて発売します。また、遊びの幅が広がる「スマートQコントローラー プレイセット」（希望小売価格：1,500円/税込）を同時発売します。



「ちょろ Q」 e-3 トヨタ トヨタ 86(ZN6)



↑遊び方動画は
こちらからご覧ください

「ちょろ Q」は、“ちょろちょろ走るキュートなクルマ”をキャッチコピーに、1979年に誕生、1980年に発売されました。プルバックゼンマイで走る俊敏な動力性と、デフォルメされたコンパクトでキュートなボディデザインがファンシーでポップな1980年代の世相にマッチし、今までにないデフォルメミニカーとして人気を博しました。これまでに累計約3,000種を発売、約1億5,000万個以上を出荷しています。（2022年6月現在）

新たに発売される「ちょろ Q」は、サイズやデザインはこれまでとほぼそのままに、昨今の自動車EV化への流れに着想を得て、ゼンマイからモーターを使ったプルバック遊びができる「ちょろ Q」に進化しました。プルバックを1回すると直進、2回でランダムターン、3回でバックスピンするなど、プルバックする回数で走り方が変わります。別売りのコントローラーを使うと、「ちょろ Q」をリモートコントロールできるほか、コントローラーを使ってのプログラミング入力も可能で、自分だけの走りを楽しむことができます。今回商品化する車種は、「興味があるクルマ」についてアンケート（※1）を実施し、1番人気である「スポーツカー」を揃えました。子どもから大人まで遊んでもらえる商品を作りたいという思いから、大人世代は懐かしく、お子様も楽しめる新旧スポーツカー8車種をラインナップしました。



初代「ちょろ Q」

また、商品の発売に先駆けて、お笑いコンビ“錦鯉”が出演する「ちょろ Q Q極進化 錦鯉篇」のテレビCMの放送を6月9日（木）から順次開始します。“錦鯉”のお二人は子どものころからちょろ Qの大ファンで、長谷川さんは「ちょろ Q 爆走レース大会」チャンピオンでもあったことから、起用が決定しました。CMでは、錦鯉・長谷川さんが「ちょろ Q」の動きを再現し、息の合ったお二人の掛け合いが見どころです。



さらに、CMでは描き切れない“錦鯉”の「ちょろ Q」への思いが爆発した笑い溢れるプロモーション映像（約2分）には、初披露となる「ちょろ Q」漫才が収録されています。6月16日（木）よりタカラトミー公式 YouTube チャンネル「[タカラトミーチャンネル](https://www.youtube.com/channel/UC...)」で配信します。

（※1）2021年4月～5月の間に実施。2～12歳、20～59歳までの男性、各2,285人にインターネット調査を実施。（タカラトミー調べ）

商品の特徴 ～遊び方～

1 台の「チョコ Q」で直進走行だけでなく、「①プルバック&ウイリー」「②プルバック走行 3 パターン」「③プログラミング」「④リモートコントロール（コントローラーは別売）」と 4 つの走りが可能となりました。

1 : プルバック&ウイリー

「チョコ Q」の基本の遊びである「プルバック走行」と、後ろのコインホルダーに付属のコインを挟んで、「コインを乗せてのウイリー走行」を楽しむことができます。



2 : プルバック走行 3 パターン

入力したプルバックの回数で「直進」「ランダムターン」「バックスピン」と 3 つのパターンでチョコ Q の走り方が変わります。

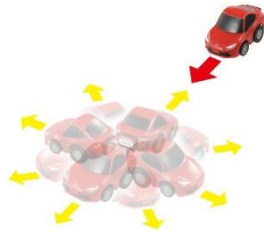
プルバック 1 回→直進

直進走行します



プルバック 2 回→ランダムターン

直進走行しランダムターンします



プルバック 3 回→バックスピン

バックスピンします



プルバック 4 回→ロング直進

ロング直進走行します



3 : プログラミング走行

プルバック 5 回で「ピーッ」と音がして“プログラミングモード”に移行します。その後、プルバックさせる回数で 3 つの走行パターンを最大 5 回まで順番に入力することができます。入力した約 5 秒後にスタートします。走行パターンと順番の組み合わせで自分だけのプログラミング走行を楽しむことができます。

—プルバック 5 回 : プログラミングモードへ移行

—3 つの走行パターンを実現

- ① プルバック 1 回 : 直進
- ② プルバック 2 回 : 小回転（右向き）+ 直進
- ③ プルバック 3 回 : 大回転（右向き）+ 直進

入力例 : ① + ② + ③ + ① + ① など組み合わせてプログラミング可能

4 : リモートコントロール

別売りのコントローラーを使用すれば、直進とバックスピンのアクションでチョコ Q を自由にコントロールすることが可能になります。さらにコントローラーを使ってプログラミングもでき、4 つの走行パターンを最大 10 回まで登録できるなど、より自由に自分だけのプログラミング走行を楽しめます。



<商品概要>

発売日：2022年夏

対象年齢：6歳以上

取扱場所：全国の玩具専門店、百貨店・量販店等の玩具売り場、インターネットショップ、
タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」takaratomy.jp

著作権表記：© TOMY

商品サイト：www.takaratomy.co.jp/products/choroq

商品名：『チョコQ』／8種

e-01 日産 NISSAN GT-R(R35)、e-02 日産 スカイライン GT-R(R32)、e-03 トヨタ トヨタ 86(ZN6)、
e-04 トヨタ カローラレビン(AE86)、e-05 ホンダ シビック タイプ R(FK8)、e-06 ホンダ シビック タイプ
R(EK9)、e-07 マツダ RX-7(FD3S)、e-08 マツダ RX-7(SA22C)

※すべて初回特典チョコQコイン付き

希望小売価格：各1,699円(税込)

パッケージサイズ：100(W)×150(H)×60(D)mm

使用電池：テスト用電池付(LR44ボタン電池2個)

商品内容：本体(1)、チョコQコイン1枚(1)、取扱説明書(1)



左から e-01 日産 NISSAN GT-R(R35)、e-02 日産 スカイライン GT-R(R32)、e-03 トヨタ トヨタ 86(ZN6)、e-04 トヨタ カローラレビン(AE86)、
e-05 ホンダ シビック タイプ R(FK8)、e-06 ホンダ シビック タイプ R(EK9)、e-07 マツダ RX-7(FD3S)、e-08 マツダ RX-7(SA22C)

商品名：『チョコQ スマートQ コントローラープレイセット』

希望小売価格：1,500円(税込)

商品サイズ：(コントローラー)48(W)×72(H)×23(D)mm

使用電池：テスト用電池付(LR44ボタン電池2個)

商品内容：コントローラー本体(1)、パイロン(4)、カード(両面印刷)(1)
取扱説明書(1)



「チョコ Q」とは

「チョコ Q」は、クルマを愛する子どもたちのためにミニカーの世界で『これまでにみんなが見たことのないクルマのおもちゃを作ろう』という開発スタッフたちの熱き想いからスタートしました。そして、1979年、「チョコチョコ走るキュートなクルマ」をコンセプトに、デフォルメボディに強力なプルバックゼンマイを搭載した『動くミニカー』として誕生し、1980年の発売直後から小学生の間で大ブームとなりました。

「チョコ Q」には、キュートにデフォルメされたボディデザインを“観る”、スピード感あふれる走りやコインウイリーなどで“遊ぶ”、様々な車両・シリーズ・限定品などを“集める”、長い歴史の中でお気に入りの「チョコ Q」を“語る”、といった遊びの要素がギュッと詰まっています。これらは、当時想定していた車遊びをはるかに超えた「チョコ Q」ファンの中で自然発生的に生まれた遊び方です。発売から長い歴史の中で様々なストーリーが誕生し、世代を超えて多くの方に愛され、これまでに累計3,000車種以上、約1億5,000万個以上を販売し、子どもから大人まで愛されているロングセラー商品になりました。(2022年6月現在)

現在は、自動車メーカーやバス会社をはじめとした企業や地域、自治体とのコラボレーションによるオリジナルデザインの『特注チョコ Q』『ご当地チョコ Q』などの「オーダーメイドチョコ Q」(発売元：タカラトミーアーツ) や、大人向けのハイクオリティチョコ Q『チョコ Q zero』(発売元：トミーテック)を展開しています。2022年夏にタカラトミーからモータープルバックに進化した新しい「チョコ Q」シリーズを発売します。

・チョコ Q HP www.takaratomy.co.jp/products/choroq

<チョコ Q のあゆみ>

1980年代

1980年、プルバックするゼンマイミニカーとしてタカラトミー（当時タカラ）から「チョコ Q」が発売されました。定番商品は、発売当時1台350円、10円玉の硬貨を車体後部に挟むと前輪を浮かせてウイリー走行できる仕掛けも人気になりました。様々な車種、カラーでバリエーションを増やしました。



■初代「チョコ Q」

1990年代

「チョコ Q」のコレクタブル化が加速。1997年、「特注チョコ Q」の発売を本格展開。

2000年代

RC、カスタマイズなど新しい遊び。2006年、赤外線で遠隔操縦できる「Q STEER (Q ステア)」が誕生。わずかなスペースでも思い通りの走りが楽しめる進化した「ハイスペックチョコ Q」です。

2010年代

2014年、センサーで障害物を探知して自動に走行できる「Q-eyes」。サイズやデザインはほぼそのままに、話題の“自動走行”をいち早く玩具で実現させました。タカラトミーアーツからは企業の記念グッズやオリジナル商品の「オーダーメイドチョコ Q」を発売しています。トミーテックからは、大人ホビー向け「チョコ Q zero」が登場し、クルマ文化を反映した車種や車好きの視点を通したデフォルメ形状など「チョコ Q」が持つ魅力を再現しています。



■「Q-eyes」

現在の「チョコ Q」のラインナップ

■「チョコ Q」(対象年齢：6歳以上・希望小売価格：1,699円/税込)

計8種類のラインナップで2022年夏発売。

■「チョコ Q Q's (キューズ)」[発売元：株式会社トミーテック]

(対象年齢：15歳以上・希望小売価格：2,200円/税込)

ポーズングして映え写真を狙う『カーフィギュア』! タイヤの向きがボールジョイントで動く新感覚のミニカーです。※プルバック走行はしません

2022年9月9日発売予定

公式サイト：minicar.tomytec.co.jp/qs



■「チョコ Q zero」[発売元：株式会社トミーテック]

(対象年齢：15歳以上・希望小売価格：2,860円/税込～

※2022年発売商品)

『今だから作れる、大人向けチョコ Q』実車の魅力を凝縮したデフォルメと彩色の細かさが特徴です。プルバックゼンマイで走行可能。

公式サイト：minicar.tomytec.co.jp/lineup/choroqzero



■「オーダーメイド チョコ Q」[発売元：株式会社タカラトミーアーツ]

株式会社タカラトミーアーツでは、オリジナルのチョコ Q を製作するサービスを行っています。

販売からノベルティまで様々なタイプのチョコ Q を製作できます。

※本サービスは法人向けであり、個人向けのサービスは行っていません。

公式サイト：www.takaratomy-arts.co.jp/business/choroq-order



<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報課 TEL：03-5654-1280 FAX：03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL：0570-041031 (ナビダイヤル)